

第 25 期第 3 回 地名小委員会
議事要旨

日時： 2021 年 7 月 27 日（火） 10:00～12:00

会場： 遠隔会議（zoom）

出席者： 井田仁康、今尾恵介、岡本耕平、梶田真、白藤博行、高木彰彦、滝沢由美子、
田邊裕、戸所隆、野々村邦夫、春山成子、森田喬、山崎孝史、山田育穂、若林
芳樹、渡辺浩平

オブザーバ参加者： 石川義孝、三橋浩志、矢野桂司

欠席者： 鈴木康弘

（以上敬称略、50 音順）

配布資料

- 資料 1： 第 2 回議事要旨
- 資料 2： 地域情報分科会 矢野委員長発表資料
- 資料 3： 政府 CIO 補佐官等ディスカッションペーパー
- 資料 4： 第 25 期地域情報分科会構成員名簿
- 資料 5： 第 25 期地域情報分科会設置提案書
- 資料 6： 地名標準化の枠組に向けた提案
- 資料 7： 国家地名委員会試行案

議題

1. 前回議事要旨の確認
 - ・ 前回議事要旨（資料 1）の確認を行った。
2. 地名に関する動向報告
 - ・ 渡辺委員長より国際学会等における地名に関する動向について報告があった。
 - ・ 今年 12 月にフィレンツェで開催される ICC への委員の参加予定についても情報交換を行った。
3. 地域情報分科会との連携について
 - ・ 地域情報分科会の矢野委員長より、今後の連携に向けての情報提供があった（資料 2～5）。これに基づき、連携全般、提言、大型研究マスタープラン、シンポジウム等について議論した。
 - ・ 春山委員からは地域情報分科会・地名小委員会が共同で出した第 24 期の報告等、これまでの経緯についての説明があった。

4. 「提言」の内容について（意見交換）
 - ・ 田邊委員より提言の内容および発出に向けた今後の活動の方向性などについて提案がなされた（資料6・7）。
 - ・ オブザーバの三橋氏より外務省における地名の決まり方等についての情報提供、野々村委員より地名を用いない表記（地名のコード化）の動向等についての情報提供があり、議論が交わされた。
 - ・ ローマ字表記、多言語表記、外国への広報地名、命名権等の論点についても意見交換があった。

5. 今後の具体的活動について（意見交換）
 - ・ 田邊委員の提案を基に、次回小委員会を目安に提言の骨格を整理することとした。提案に含まれていない項目で議論・言及が必要と思われる事柄等については、渡辺委員長・田邊委員に適宜連絡することとした。

6. その他
 - ・ 次回小委員会を10月頃に開催することとした。
 - ・ 次回小委員会において、関係する組織・研究者などから意見を伺う機会を設けることが提案された。具体的な候補者等については、適宜渡辺委員長に連絡することとした。

以上